

受入先	NPO法人颯娃おこそ会
役職	デザイナー
隊員氏名	まえさこ しょうご 前迫 昇吾
着任日	平成 28 年 11 月 1 日

活動月	平成 30 年 4 月（着任 1 年 5 カ月目）
主な活動	1. 颯娃町公式観光サイト EIGO エイゴを立ち上げました

1. 颯娃町公式観光サイト EIGO エイゴを立ち上げました



南薩エリアをあつくゆるく紹介するサイト「E I G O（エイゴ）」

<https://ei-go.jp/>

タイトルの「^エ ^イ ^ゴ ^ー」には、「颯娃の方言の颯娃語（エイゴ）」と「^エ ^イ に ^ゴ ^ーする英語」の二つの意味がかかっております。

「E I G O」には、颯娃町を中心に、南薩地方で起こっている出来事や颯娃おこそ会の活動などの記事を掲載し、情報としてストックしていく予定です。まだまだ情報が少ないですが閲覧いただけますと幸いです。

このサイトを立ち上げるまで、一年間手塩にかけてデザインを構築してきました。どのように見せるかということばかりを考えてしまい、まだ颯娃の魅力を十分にお伝えする記事を掲載できるに至っていません。

一般的に、観光サイトなどのブログや記事が溜まっているメディアは、いかに情報をストックさせ滞留させるかということが肝だと感じています。

「E I GO」においては、デザインはある程度の品質まで作れていると自負していますので、今後記事の執筆を進めながらデザインの細部を手直ししよりよいものにしていくよう考えています。

情報を発信するという事は、誰かが「ずっと」書き続けなければいけないということです。「ずっと」というのはいつまでか分かりませんが、3年後5年後10年後も、このメディアが颯娃町の生きた情報を届けるメディアであって欲しいと思っています。

私の協力隊としての任期は、残すところ1年半となりました。任期終了後も颯娃町に居続けることができれば継続して執筆することも可能かもしれませんが、それが難しい場合は更新が途絶えてしまうかもしれません。また、いつまでも同じ人が編集長を続けていた場合、メディアとしての成長が見込めないという話もあります。

私がいる間に、記事を書いてくれるライターさんを増やし、自分がいなくても更新が途絶えないメディアに成長させることが私の夢です。単なるサイトを一つ作っているというより、サイトを介したコミュニティを作っているということになります。

「E I GO」だけではなく、多くの観光サイトのおかげで、インターネット上には、颯娃町の情報が整備されてきています。颯娃町の魅力を伝えられるのは、人だと思っています。人の言葉を伝える、ありのままの人を写真で伝える、人を取材する記事をどんどん書いていこうと思っています。ユニーク（唯一無二）な人を取材しませんか。

「E I GO」のライターに興味のある方がいましたら、[お問合せフォーム](https://ei-go.jp/contact/) (<https://ei-go.jp/contact/>) より、お問合せいただけますと幸いです。